

## 第4章 朝日環境センター焼却棟の再整備方式の検討

### 第1節 朝日環境センター焼却棟の再整備方式の検討条件の整理

#### 1. 検討フローの整理

朝日環境センター焼却棟の再整備方式の検討は、以下のフローに基づき選定します。

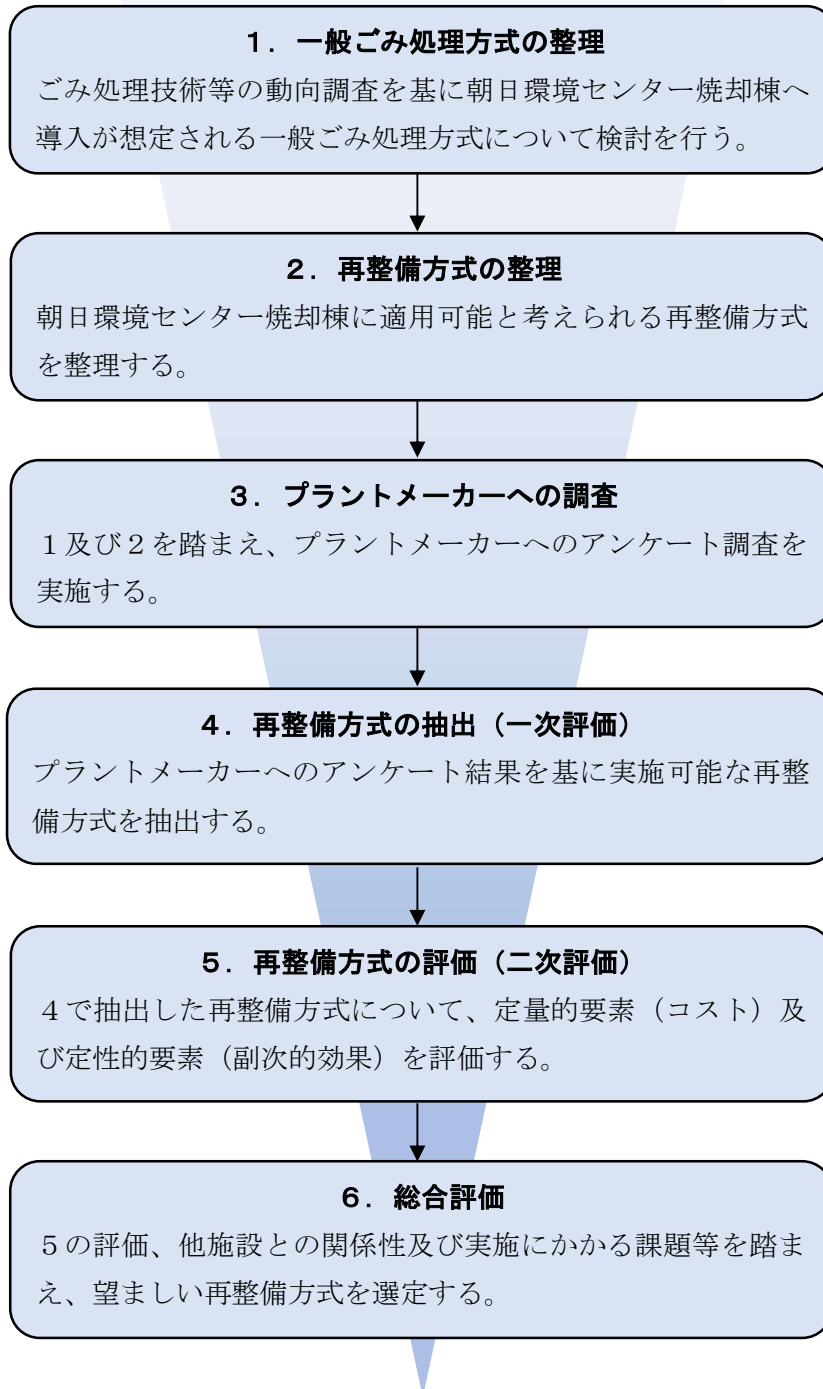


図 65 朝日環境センター焼却棟の再整備方式の選定フロー

## 2. 一般ごみ処理方式の整理（再掲）

朝日環境センター焼却棟へ導入が想定される一般ごみの処理方式は、図 66 に示すとおり熱処理方式と原燃料化方式の2つに大別されます。

第3章を踏まえて、本調査で対象とする一般ごみの処理方式は熱処理方式とします。

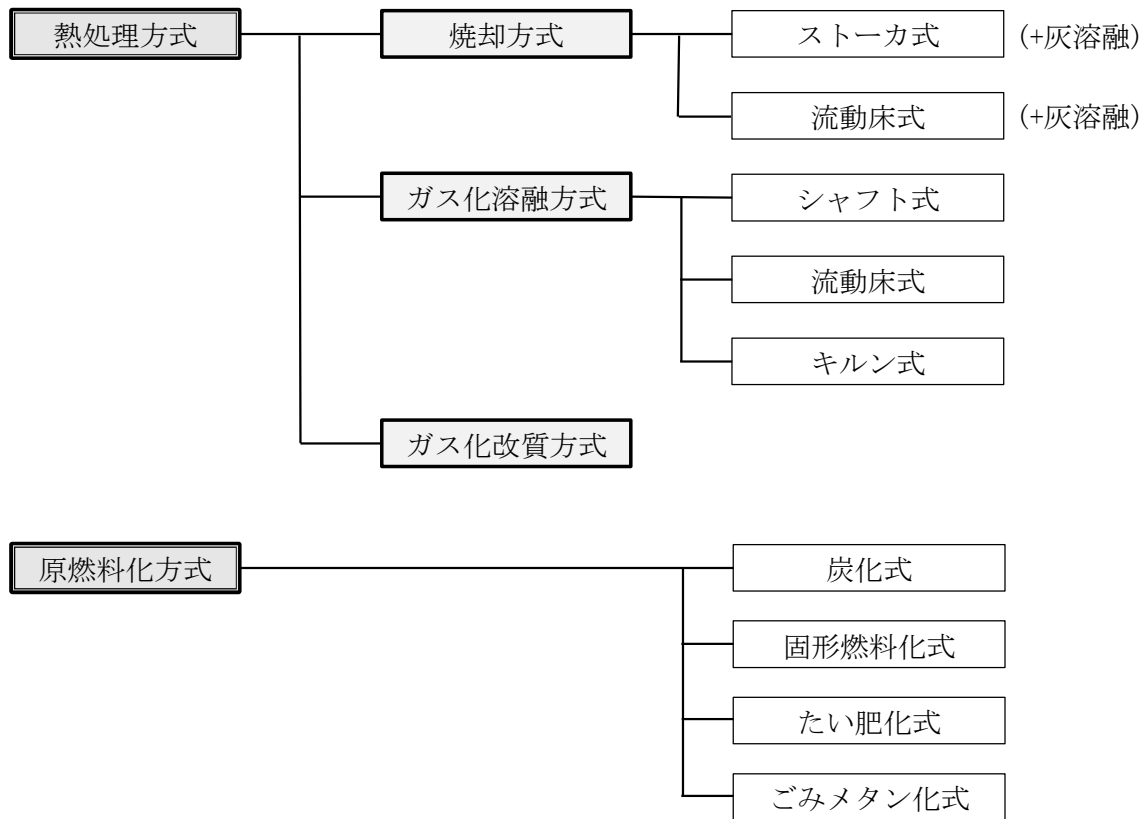


図 66 一般ごみ処理方式の分類図（再掲）

### 3. 再整備方式の整理

朝日環境センター焼却棟の現状を踏まえた場合、再整備方式としては、第2章第3節2.(3)で示したとおり、次の(1)から(5)までの5方式が想定されます。さらに炉数等を考慮した場合、再整備方式は9方式に分類されます。

なお、次節の「1.プラントメーカーへの調査」において調査対象とする再整備方式は(1)、(2)及び(3)とし、各再整備方式の得失や採用可能性については、「2.再整備方式の抽出(一次評価)」にて検討を行います。

- (1) 延命化(主要なプラント設備を補修又は更新)
  - ① 処理方式は変更せず、3炉から2炉へ基幹改良を実施
  - ② 処理方式は変更せず、3炉のまま基幹改良を実施
- (2) リニューアルを実施する(建物は残したまま、プラント設備を全て更新)
  - ① 処理方式は変更せず、2炉でリニューアルを実施
  - ② 処理方式は変更せず、3炉でリニューアルを実施
  - ③ 処理方式(炉型式)を変更してリニューアルを実施
- (3) 新設(建物及びプラント設備を全て更新)
  - ① 焼却施設のみを取り壊して建替え
  - ② 焼却施設及びリサイクルプラザ棟を取り壊して建替え
- (4) 維持管理継続
- (5) 新設(別敷地)